



スーパー  
クローン文化財ってなに？  
9/16 - 9/29 東京藝術大学大学美術館 陳列館



# スーパー クロン文化財ってなに？

現行の文化財保護法では、文化財の「保護」とは「保存」と「活用」によって為されることを定義しています。フェノロサと共に東京美術学校を創設した岡倉覚三（天心）は、法隆寺夢殿に安置された救世観音の扉を開き、帝国博物館（現東京国立博物館）が所蔵する文化財の模写や模造事業を推進しました。それは、文化財のものとしての保存でもあり、意匠や技巧の継承でもあり、また文化の振興（活用）でもあったでしょう。さらに、焼損した法隆寺金堂壁画の再現事業には、東京美術学校の教員や出身者が多く従事し、日本における文化財保護の歴史は連続と受け継がれてきました。

東京藝術大学および同学COI拠点は、東京美術学校から繋がる文化財保護の精神を継承し、古くより伝承されてきた伝統的な模写の技術と、現代のデジタル撮影技術や2D・3Dの印刷技術を融合させ、流出または消失した世界中の文化財を再現・復元する「スーパークロン文化財」を開発しました。

本展では、オリジナルの綿密な調査から絵具や基底材などの成分、表面の凹凸、筆のタッチまでを忠実に再現し、高精度かつ同素材・同質感を目指す「スーパークロン文化財」とは何かを紹介していきます。



## What is "Super Clone Cultural Properties" ?

スーパークロン文化財ってなに？

会 期：2019年9月16日(月祝)～9月29日(日) | 開館時間：10:00～17:00 (入館は閉館の30分前まで)

休館日：2019年9月17日(火)、9月24日(火)

観覧料：無料

問合せ先：ハローダイヤル03-5777-8600

東京藝術大学 大学美術館 陳列館 1・2F

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 <http://www.geidai.ac.jp/museum/>

◎ JR上野駅(公園口)、東京メトロ千代田線根津駅(1番出口)より徒歩10分

◎ 京成線上野駅(正面口)、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅(7番出口)より徒歩15分

◎ 駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください

主催：東京藝術大学 COI拠点

協力：株式会社竹尾、小川香料株式会社、公益財団法人 足立美術館、Factum Arte

会場設営：展示実践演習履修者

